

子ども生活部

(1) 子ども生活部予算のポイント

◆予算編成にあたっての背景・課題

- 生産年齢人口の減少・超高齢化が進むなか、若年層の定住促進が課題となっており、充実した子育て環境の整備が求められています。
- 2018年4月1日現在の待機児童数は146人で、1年前と比較して83人減少していますが、そのうち6割以上に当たる93人が1歳児の待機児童です。特に、1歳児の保育ニーズへの対応が求められています
- 雇用保険関連法の改正に伴い、最長で子どもが2歳に達する日まで育児休業の延長が出来るようになりました。そのため、育児休業終了後、復職にあたって2歳児以降の子どもの保育ニーズに対応することが求められています。
- 青少年の成長に必要な体験、人との交流の機会が減少していることから、子どもの活動拠点の整備が求められています。
- 子育て世帯について、核家族化や共働き世帯の増加等の影響もあり、子どもの預け先について、確保が求められています。

◆予算編成の考え方

- 「町田市5か年計画17-21」に掲げる「安心して子どもを産み育てられる環境をつくる」を達成するために、待機児童の多い1~2歳児の保育サービスの受け皿を拡充します。
- 「町田市5か年計画17-21」に掲げる「青少年の健やかな成長を支える環境をつくる」を達成するために、子どもの活動拠点の整備に取り組みます。
- 「町田市子ども・子育て支援事業計画」の目標である地域の子ども・子育て支援の充実を図るため、子どもショートステイ(宿泊保育)事業を拡充します。

◆予算編成で重視した取組

- 1 待機児童の受け皿を拡充します
 - (1) 幼稚園一時預かり事業への支援
(私立幼稚園費 保育・幼稚園課 89ページ)
(施設型給付費 保育・幼稚園課 89ページ)
 - (2) 新設認可保育所を活用した1歳児の受け皿拡充
(民間保育所運営費 保育・幼稚園課 90ページ)
- 2 青少年の健やかな成長を支える環境をつくります
 - (1) 子どもの活動拠点の整備
(子どもクラブ整備費 児童青少年課 92ページ)
- 3 地域の子ども・子育て支援体制を拡充します
 - (1) 子どもショートステイ(宿泊保育)事業の充実
(子ども家庭支援センター事業費 子ども家庭支援センター 91ページ)



(2) 6月補正予算 子ども生活部予算総括表

一般会計

(単位:千円)

款	項目	補正前の額	補正額	合計	事業名
3 民生費					
2 児童福祉費					
	1 児童福祉総務費	11,309,166	0	11,309,166	
	2 保育・幼稚園費	15,436,016	55,176	15,491,192	私立幼稚園費 施設型給付費 民間保育所運営費
	3 子育て推進費	1,100,515	0	1,100,515	
	4 子ども家庭支援センター費	142,898	4,639	147,537	子ども家庭支援センター事業費
	5 児童青少年費	1,890,765	22,200	1,912,965	子どもクラブ整備費
	6 子ども発達支援費	85,680	0	85,680	
10 教育費					
3 社会教育費					
	1 ひなた村費	46,164	0	46,164	
	5 大地沢青少年センター費	69,514	0	69,514	
	6 自然休暇村費	93,190	0	93,190	
合計		30,173,908	82,015	30,255,923	

※職員人件費、嘱託・臨時職員人件費は除いています。

子ども生活部予算(一般会計)財源内訳

(単位:千円)

	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
補正前の額	30,173,908	9,356,896	8,093,039	110,000	2,104,301	10,509,672
補正額	82,015	9,961	49,714	0	0	22,340
合計	30,255,923	9,366,857	8,142,753	110,000	2,104,301	10,532,012

(3) 事業別支出科目一覧

款	項	目	事業名	所属名	金額(千円)
3	2	2	保育・幼稚園費		55,176
			03 私立幼稚園費	保育・幼稚園課	35,888
			幼稚園一時預かり補助金		35,888
			04 施設型給付費	保育・幼稚園課	5,328
			幼稚園一時預かり補助金		5,328
			08 民間保育所運営費	保育・幼稚園課	13,960
			保育所等運営費加算補助金		13,960
3	2	4	子ども家庭支援センター費		4,639
			03 子ども家庭支援センター事業費	子ども家庭支援センター	4,639
			事業・業務委託料		4,639
3	2	5	児童青少年費		22,200
			12 子どもクラブ整備費	児童青少年課	22,200
			測量委託料		3,310
			実施設計委託料		16,090
			調査等委託料		2,800

(4) 事業の説明

一般会計

一般会計		款 3	項 2	目 2	保育・幼稚園費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	55,176	9,838	40,528	0	0	4,810
新規 3 私立幼稚園費						35,888 千円
担当 保育・幼稚園課		予算書 17 ページ				
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	8,062	28,282	0	0	△ 456	
<p>○事業の内容</p> <p>保護者の就労状況の多様化等に伴う子育てニーズに対応するため、子ども・子育て支援新制度に移行していない私立幼稚園に対し、教育時間前後の預かり保育にかかる経費を補助します。</p> <p>○2018年度6月補正予算における取り組み</p> <p>幼稚園において、保育を必要とする2歳児を定期的に預かる仕組みを新たに創設するとともに、3～5歳児の長時間預かりの補助単価を増額します。これらにより、幼稚園における預かり事業の通年化・長時間化を実現し、待機児童の受け皿を拡充します。</p>						
事業費	幼稚園一時預かり補助金	35,888千円				
特定財源	子ども・子育て支援交付金(国1/3)	8,062千円				
	子ども・子育て支援交付金(都1/3)	28,282千円				
拡充 4 施設型給付費						5,328 千円
担当 保育・幼稚園課		予算書 17 ページ				
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源	
	1,776	1,776	0	0	1,776	
<p>○事業の内容</p> <p>保護者の就労状況の多様化等に伴う子育てニーズに対応するため、子ども・子育て支援新制度に移行した私立幼稚園と認定こども園に対し、教育時間前後の預かり保育にかかる経費を補助します。</p> <p>○2018年度6月補正予算における取り組み</p> <p>3～5歳児の長時間預かりの単価を増額し、幼稚園における預かり事業の通年化・長時間化を実現し、待機児童の受け皿を拡充します。</p>						
事業費	幼稚園一時預かり補助金	5,328千円				
特定財源	子ども・子育て支援交付金(国1/3)	1,776千円				
	子ども・子育て支援交付金(都1/3)	1,776千円				

新規 8 民間保育所運営費					13,960 千円
担当 保育・幼稚園課			予算書		17 ページ
財源内訳	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
	0	10,470	0	0	3,490
<p>○事業の内容</p> <p>民間保育所に対し、市内在住の子どもの保育にかかる経費を補助します。</p> <p>○2018年度6月補正予算における取り組み</p> <p>開設3年以内の民間保育所の空き定員や余裕スペースを活用し、待機児童の多い1歳児を受け入れる場合に、保育に係る費用を補助します。</p>					
事業費	保育所等運営費加算補助金		13,960千円		
特定財源	子ども家庭支援包括補助事業費補助金(都3/4) 10,470千円				

一般会計		款 3	項 2	目 4	子ども家庭支援センター費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	4,639	123	9,186	0	0	△ 4,670

拡充 3 子ども家庭支援センター事業費						4,639 千円
担当 子ども家庭支援センター					予算書	17 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		123	9,186	0	0	△ 4,670

○事業の内容

保護者が疾病、就労などのやむを得ない事由により児童を養育することが一時的に困難となったときに、短期間児童を預かり地域の子育て支援を図ります。

○2018年度6月補正予算における取り組み

ショートステイ事業の利用対象年齢を拡充します。市内の社会福祉法人「愛恵会乳児院」にて、生後3か月から2歳未満の子どもを対象としたショートステイ事業を、2018年10月から実施します。

また、当日予約によるショートステイの利用が可能な体制の整備をしているショートステイ実施施設に対する補助金を新たに計上します。

事業費	事業・業務委託料(子どもショートステイ)	4,639千円
特定財源	子ども・子育て支援交付金(国1/3)	123千円
	子ども・子育て支援交付金(都1/3)	123千円
	子ども家庭支援包括補助事業費補助金(都10/10)	9,063千円

一般会計		款 3	項 2	目 5	児童青少年費	
	予算額	国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
6月補正	22,200	0	0	0	0	22,200
12 子どもクラブ整備費						22,200 千円
担当 児童青少年課						予算書 17 ページ
財源内訳		国庫支出金	都支出金	市債	その他	一般財源
		0	0	0		22,200

○事業の内容

「子どもの『居場所』の配置に関する基本構想」に基づき、子どもセンターを補完する子どもクラブの整備を進めます。整備にあたっては、「新・町田市子どもマスタープラン」の基本施策である子どもの参加と意見表明の機会を確保し、利用主体である子どもたちの意見を反映します。

○2018年度6月補正予算における取り組み

鶴川第二中学校区子どもクラブ(小型児童館)の実施設計を行います。

事業費	実施設計委託料	16,090千円
	測量委託料	3,310千円
	調査等委託料(地盤)	2,800千円



木曽子どもクラブ「きそっち」(2017年度竣工)